

令和8年度 第1回安曇野市健康づくり推進協議会

- | | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 審議会名 | 安曇野市健康づくり推進協議会 |
| 2 | 日 時 | 令和8年7月22日 午前・ 後 1時30分から午前・ 後 2時30分まで |
| 3 | 会 場 | 安曇野市穂高健康支援センター |
| 4 | 出席者 | 伊藤委員、山本洋平委員、加藤委員、小柳委員、米澤委員、
笠原委員、吉田委員、南澤委員、松田委員、細萱委員 |
| 5 | 市側出席者 | 保科部長、太田課長、二木課長、浅川補佐、佐野補佐、
小松係長、宮下係長、草間係長、藤原係長、小林係長、
成田係長、久保田係長、山本係長 |
| 6 | 公開・非公開の別 | 公開 |
| 7 | 傍聴人 | 0人 記者 0人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 令和8年8月4日 |

協 議 内 容

【協議事項】

- 1 令和7年度保健事業報告について
- 2 令和8年度保健事業計画について
- 3 歯科口腔保健部会委員の推薦及び部会長・副部会長の指名について
- 4 その他

【会議概要】

- 1 令和7年度保健事業報告について

【要旨】

資料に基づき、市の事業実施状況について新規・重点事業を中心に取組み状況を説明。

【主な意見】

国保ではない健康保険組合に加入する方の情報は市の国保の統計に載らないため、市民全体の傾向や事情を把握できない。これらの情報があると各疾患の母数があるので、検診率が明確化し、疾病別の統計を作ることができる。健康保険組合別に対象人員が何人というデータを、3ページの年齢3区分別人口の別表として作成されたい。市民の健康はどういった傾向や事情があるかを想定して報告を作成されたい。

明確で具体的な市民の健康状態を把握できる統計とするために、高齢者に関する情報を加えてはどうか。それに併せて、高齢者介護課を事務局に加えるよう要綱を変更してはどうか。

過去に具体的な要望や意見を出したが盛り込まれていない。どう検討されたのか報告を要望する。

委員から出た意見に対し、どう反映したか、次の会議での報告を要望する。

【結論】

3ページの年齢別の人口にリンクした形で健康保険組合の種類等を追記したい。
高齢者介護課の参加について即答は難しい。内部で調整したい。

- 2 令和8年度保健事業計画について

【要旨】

資料に基づき、各分野の重点事業及び新規事業と拡充した事業を中心に説明。

【主な意見】

感染症の予防に関して、予防接種率や具体的な数値目標が先の保健事業報告にも載っていない。集団免疫の観点から予防接種率は95%以上を維持することが目標と示すことが大事。予防接種率に着目して集団免疫が維持できるよう、また、学校等集団生活を送る機関と連携をとって、感染拡大防止にご尽力いただきたい。

【結論】

ご指摘いただいた予防接種率の表記については、定期接種のワクチンの種類によって対象となる年齢に幅があったり、完了までの接種回数が異なっているものがあるため、予防接種率を算出することは難しい場合があります。例えば完結者の率を示す等工夫し、わかりやすい表記ができるか検証したい。

3 歯科口腔保健部会委員の推薦及び部会長・副部会長の指名について

【要旨】

歯科医師会の飯塚副会長、当協議会の山本洋平委員（歯科医師会）及び公募委員の細萱委員を事務局提案により推薦、

【主な意見】

なし

【結論】

全員の賛成により承認。

会長の指名により、部会長に飯塚副会長、副部会長に山本洋平委員が就任。

4 その他

【要旨】

豊科ふれあいホールの改修工事完了により、来月から豊科保健センターを再開。

堀金総合福祉センター大規模改修工事が発注され、予定どおり堀金保健センターを休止。堀金地域の皆様の検診は最寄りの保健センターでの受診を案内する。

【主な意見】

全体を通じて。ヒトパピローマウイルス（HPV）予防接種について、イギリスでは接種率の向上により子宮頸がんで亡くなる人がいなくなったが、日本では接種率が上がらない。中には夜間に接種できる市があると聞いた。ひとつの案として、期日を設けて課業終了後に受けるのはどうか。については、皆様に接種率を上げるために良い知恵をお考えいただきたい。

【結論】

聞きおくこととなった。

（参考）

任期満了による新たな委員の委嘱により、上記の協議の前に役員を決めた。事務局の推薦案に対して、全員の賛成により伊藤委員（安曇野市医師会）が会長に就任。また、職務代理には武田委員（安曇野市医師会）が会長から指名された。